

平成27年度
環境省

循環型社会形成 推進研究発表会

参加費
無料

本研究発表会は、26年度以前に研究を終了した、また平成27年度に研究を進めている環境研究総合推進費（補助金）「循環型社会形成推進研究事業」及び「次世代循環型社会形成推進技術基盤整備事業」の研究成果を広く一般に公開するものです。

循環型社会に関心をお持ちのみなさま、研究成果の活用を検討されている自治体・企業のみならず、環境研究総合推進費への応募をお考えの研究者のみなさまなど、幅広い方々のご来場を心よりお待ちしております。

大阪会場

① 公開シンポジウム

「実用化した開発技術—廃棄物の再資源化・最終処分場再生」

日 時：平成27年12月8日(火) 13:30～16:30

② 研究発表会

テーマ：廃棄物系バイオマスの利活用技術の開発

日 時：平成27年12月9日(水) 13:30～16:15

定 員：各日100名

場 所：大阪私学会館302、303（大阪市都島区網島町6-20）

東京会場

① 公開シンポジウム

「廃棄物処理システムの強靱化と災害対応」

日 時：平成27年12月14日(月) 13:30～16:30

② 研究発表会

テーマ：廃棄物系資源化物の回収・リサイクル技術の開発

日 時：平成27年12月15日(火) 13:30～16:15

定 員：各日100名

場 所：ニッショーホール（日本消防会館）大会議室（東京都港区虎ノ門2-9-16）

東京会場 （国際会議）

研究発表会（使用言語：英語）

テーマ：国際的な循環型社会の構築に向けた研究成果の発信

日 時：平成27年12月22日(火) 13:30～16:20

場 所：メルパルク東京（東京都港区芝公園2-5-20）

※プログラムの詳細は裏面をご覧ください。

各会場定員がございます。事前登録制となっておりますので、下記ホームページよりお申込みください。

お問合せ先

一般財団法人日本環境衛生センター 研修広報部企画広報課 神奈川県川崎市川崎区四谷上町10-6

TEL：044-288-5095 URL：<http://www.jesc.or.jp/work/tabid/269/Default.aspx>

平成27年度 環境省 循環型社会形成推進研究発表会 プログラム

大阪会場

公開シンポジウム 平成27年12月8日(火) 13:30~16:30 (敬称略)

● 環境省挨拶

● 基調講演「資源化技術：研究動向と実用化への道」

藤田 正憲 (大阪大学)

● パネルディスカッション

(コーディネーター) 藤田 正憲

(パネリスト) 「最終処分場再生を目的とした先端脱着式鋼管ケーシングによる好氣的改善技術の開発」

椿 雅俊 (東急建設株式会社)

「木質ボード廃材及び容器リサイクル樹脂を用いた機能化コンパウンドの開発」

伊藤 弘和 (トクラス株式会社)

「浄水発生土(天日ケーキ)の園芸資材へのリサイクル技術に関する研究」

仲原 龍吾 (岡山市水道局)

研究発表会 平成27年12月9日(水) 13:30~16:15 (途中休憩15:00~15:15) (敬称略)

「微生物を利用した地域バイオマスキノコ廃菌床からの化学工業原料生産システムの開発」

高久 洋暁 (新潟薬科大学)

「廃棄竹材の次世代電池材料へのゼロエミッション利用技術の開発」

衣本 太郎 (大分大学)

「微生物によるバイオディーゼル廃グリセロールからの燃料生産」

中島 敏明 (筑波大学)

「地域エネルギー供給のための廃棄物系バイオマスのガス化/
多段階触媒変換プロセスの開発に関する研究」

川本 克也 (岡山大学)

「ハロモナス菌による木材から3-ヒドロキシ酪酸等の生産技術開発に関する研究」

河田 悦和 (産業技術総合研究所)

東京会場

公開シンポジウム 平成27年12月14日(月) 13:30~16:30 (敬称略)

● 環境省挨拶

● 基調講演「持続可能で強靱なシステムづくりに向けた課題」

大迫 政浩 (国立環境研究所)

● パネルディスカッション

(コーディネーター) 大迫 政浩

(パネリスト) 「災害廃棄物の処理における石綿の適正管理に関する研究」

山本 貴士 (国立環境研究所)

「災害廃棄物分別土砂・篩下残渣の物性評価と、戦略的有効利用に向けた基準化」

勝見 武 (京都大学)

「巨大地震に耐えうる環境安全で堅牢な最終処分場の新技術開発に関する研究」

島岡 隆行 (九州大学)

研究発表会 平成27年12月15日(火) 13:30~16:15 (途中休憩15:00~15:15) (敬称略)

「乾式試金法を基にして鉛ガラスを媒介とした廃棄物からの各種金属の回収方法」

稲野 浩行 (北海道立総合研究機構)

「無電解ニッケルめっき廃液のリサイクルシステム構築」

溝上 利文 (コア株式会社)

「ソフト水熱プロセスによる廃さご培地再生処理技術の開発に関する研究」

宮本 徹 (株式会社前田製作所、東北大学)

「起泡クロマトによるGaの選択回収プロセスの確立とレアメタル回収への展開」

二井 晋 (鹿児島大学)
※発表者: 木下 武彦 (名古屋工業研究所)

「廃有機溶剤の効率的再生処理技術の実用化」

田中 茂 (慶應義塾大学)

東京会場 (国際会議)

テーマ: 国際的な循環型社会の構築に向けた研究成果の発信

日時: 平成27年12月22日(火) 13:30~16:20

場所: メルパルク東京 (東京都港区芝公園2-5-20)

研究発表会 (使用言語: 英語) (敬称略)

「静脈産業の新興国展開に向けたリサイクルシステムの開発とその普及に係る総合的研究」

細田 衛士 (慶應義塾大学)

「使用済み自動車(ELV)の資源ポテンシャルと環境負荷に関するシステム分析に関する研究」

酒井 伸一 (京都大学)

「廃液晶ガラス・廃自動車ガラス等の高度再資源化システムに関する研究」

柳田 啓之 (株式会社イースクエア)
※発表者: 加藤 聡 (ガラス再資源化協議会)

「スラッジ再生セメントと産業副産物混和材を併用した
クリーンカーフリーコンクリートによる鉄筋コンクリート部材の開発研究」

閑田 徹志 (鹿島建設株式会社)

「廃棄物ガス化発電技術の高効率化の実証」

田頭 成能 (株式会社神鋼環境ソリューション)

講演者・発表者・演題・時間等は変更になることがあります。

詳細はホームページをご覧ください。 <http://www.jesc.or.jp/work/tabid/269/Default.aspx>